

## 令和4年度 飯豊町の新たな教育に関する説明会の開催結果について

### ◎参加者数

期 日	会 場	参加者数
令和4年2月 3日(金)	飯豊中学校	7人
2月 6日(月)	第一小学校	37人
2月 8日(水)	第二小学校	10人
2月 9日(木)	手ノ子小学校	8人
2月10日(金)	添川小学校	13人
2月14日(火)	わくわくこども園	25人
2月15日(水)	すくすくこども園	25人
2月16日(木)	添川児童センター	6人
2月21日(火)	中部地区公民館	8人
2月22日(水)	町民総合センター	9人
2月27日(月)	東部地区公民館	11人
2月28日(火)	西部地区公民館	8人
3月 1日(水)	中津川地区公民館	8人
合 計		175人

### ◎説明会・やまがた e 申請などでの質疑応答まとめ

※説明会でいただいた意見・質問については、要約していますので、ご容赦ください。

※同じ内容の意見・質問等または回答が同じ内容になるものについては、まとめています。

### ○説明会について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
地域の合意形成はどのように進められますか。	地域の方を対象に地区公民館等で説明会を行っていきます。ご理解を得られるよう、丁寧な説明に努めてまいります。	飯豊中
核家族が多く、子どもの預け先に苦労する中で、週の初めの月曜日の夜に、このような説明会に出席するの	今後の説明会の開催日時について、十分に配慮してまいります。	第一小

は大変です。		
専門用語が多く、この構想に教育コンサルタントが入っていると感じました。「中1ギャップ」「ファーストステップ」等の言葉が聞いただけではわかりづらいです。もう少しわかりやすい言葉を使ってもらいたいです。また、めざみ学習という名前もわかりやすいものに変えた方がいいと思います。	昨年度の学校再編に係る専門家会議の提言を受けて、町教育委員会で検討した構想です。教育コンサルは入っていません。できるだけわかりやすい言葉を使って、説明するように努めていきます。	手ノ子小
地域の方向けの説明会は、保護者対象に説明してもらった内容と同じものになるのですか。地域の方が聞きたいことは、違う内容なのではないでしょうか。	ご意見として承りました。地域の方への説明する内容を検討していきます。	手ノ子小
意見や質問をQRコードから入力する「やまがた e 申請」に、氏名記入が必須なので、意見を言いにくくなるのではないですか。	氏名を記入していただくことにより、一定の責任をもったご意見をいただけるものと考えます。ご理解ください。	添川小
義務教育学校に移行した場合のメリット・デメリットを配布資料に追加してほしいです。	ご意見として承りました。説明会のスライドでは、一般的な義務教育学校のメリットとデメリットを示しました。さらに具体的なメリットとデメリットの洗い出しが必要と考えています。また、説明会のどの会場でも同じ資料を配布し、かたよりがないようにしたいと考えています。	添川小
デメリットと対策を具体的に示してもらいたいです。	具体的なデメリットの洗い出しを行い、さらにそれに対する対策を検討し、今後示していきたいと考えています。	すくすくこども園
平日の夜の説明会は、子どもの面倒をみななければならない、仕事の関係で来れないといったことで参加できない保護者がいらっしゃると思いますので、説明会の内容をオンライン配信や町のホームページに映像や文書を掲載することなどを検討しても	今年度内にできるだけ早めに皆さんに説明させていただきたいと考え、この日程となりました。今後の説明会の開催日時については、十分に配慮してまいります。説明会の内容の周知方法につきましては、今後検討させていただきます。	わくわくこども園

<p>raitai desu.</p> <p>義務教育学校のことを知らない保護者が多くいらっしゃると思います。周知の仕方として、PTA総会や授業参観などでPRするなど、もう少し保護者に寄り添って説明してもらいたいです。</p>	<p>学校行事やPTA活動の中で、時間をいただければ、学校に伺って説明させていただきたいと思います。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>ほかの学校や幼児施設での説明会では、どんな質問が出ましたか。</p>	<p>制服や運動着のこと、部活動のことなどありました。また、校舎を移動する5年生は、ギャップを抱えることにならないか、などの質問がありました。</p>	<p>添川児童センター</p>
<p>メリット・デメリットについて記載したものを配布資料に加えてほしいと以前お願いしましたが、反映されず残念に思います。</p>	<p>配布資料に加えるかを検討し、メリット・デメリットの洗い出しや議論が足りず、現段階では、資料として配布しない結論に至りました。きちんと精査したものを改めて提示する機会を持ちたいと考えます。また、説明会によって異なる資料を配布するのも適当ではないと判断しました。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>なぜ自分達の地域から学校が消えるのかについて詳しく説明してほしいです。</p>	<p>学校が無くなるという思いを受け止めて、義務教育学校の必要性について、地域の方に説明をしていきます。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>説明にあった事例は、すべて施設一体型の事例であり、施設分離型の飯豊町の義務教育学校の説明としては不相当だと思います。</p>	<p>今後の出生数を見ると町全体の問題と捉え、全町一体での学校再編が必要だと判断しました。町の施設の現状や予算などの状況を踏まえ、できるだけ早く複式学級の解消をするためには、施設分離型の義務教育学校をまずは進めるべきだと判断しました。施設分離型のデメリットの対策も検討してまいります。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>義務教育学校のメリット、デメリットについての資料は、町のホームページに記載されていますか。資料として配布してほしいものが不足していると感じました。今日、説明を聞きに</p>	<p>まだHPに掲載されていません(令和5年2月22日現在)。今後、内容を整理して掲載します。説明会での質疑応答の内容についても掲載したいと考えています。また、義務教育学</p>	<p>町民総合センター</p>

<p>来られない方もいるので掲載してもらいたいです。</p>	<p>校のメリット、デメリットとそれらにどのように対応していくかも検討し、示していきたいと考えています。</p>	
<p>令和5年度から幼・小・中一貫教育が始まるとのことですが、保護者などから意見を吸い上げる機会がありましたか。説明する期間が短いと感じます。説明不足だと、町民の方は理解できないと思います。 令和8年度から義務教育学校になることを令和4年12月議会で初めて聞きました。</p>	<p>幼・小・中一貫教育は、平成27年度から部分的に実施しています。これからも住民の方に理解してもらえるように、丁寧な説明に努めてまいります。また、この説明会につきましては、昨年度の専門家会議からの提言をいただき、今年度、方針が決まったばかりで、町民の方への説明は、このたびが初めてになります。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>説明の内容がざっくりすぎて説明になってない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メリットが弱い</li> <li>・デメリットに対しての対策改善が全く検討されていない</li> <li>・もっといい方法がありそうなのに分断型一貫校という選択ありき</li> <li>・魅力を感じない</li> <li>・いいシステムにするぞという熱意を感じない</li> <li>・この内容で長い時間を取られとても不快(このような感じで次も説明会されると思うとゾツとする)</li> <li>・こうやって形だけの施策をしてきたことで人口が減るんだと勉強になった</li> <li>・もっと真面目に政策を進めることに期待</li> </ul>	<p>ご意見として承りました。ご理解を得られるよう丁寧な説明に努めてまいります。</p>	<p>やまがた e 申請</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・周知の方法がおかしいのではないか。子育て世代で広報をすみずみまで見る余裕がない。園や学校からプリントをもらってきたが、子どもが出さない場合が多々あり、説明会があることを知らない保護者がいた。第一小校区の保護者は、二小・添小・手ノ子小の統合のこと</li> </ul>	<p>ご意見として承りました。なお説明会の周知方法としましては、各学校を通じ保護者への案内文書、町内全町への全戸配布、町ホームページ、町公式LINE、山形新聞の掲載などにより周知を図らせていただきました。これからの説明会の開催にあたって、できるかぎりの方法を用い</p>	<p>お手紙</p>

だろうと思っていた。他の校区の保護者も、義務教育学校の話までは聞いていないと話していた。プリント1枚の案内ではなく、説明会の資料も一緒に渡すべきだったのではないか。対象となる家庭にはしっかり知らせてほしい。

21日以降も公民館等で説明会があるようだが、再度資料と一緒に案内を出すなど対応はあったのか。入学説明会(2/3)の時、給食費の口座振替依頼書や図書カードを作るための記入などは話があったが、その時に義務教育学校についての説明会があることを伝えることができたのではないか。

実際に、向こうの合併の話だろう、忙しくて行けない、夜勤、残業、交代勤務など子どもを見てくれる人がいないと言う人がほとんどだった。

- ・“地域の宝”から“町の宝”へと行っていたが、その割には、対象となる家庭への説明が不十分で、子どもや保護者を置き去りにして町の偉い人や(議会含む)、有識者だけで話を進めているのではないか。
- ・説明会で教育長しか説明していなかったが、町長や副町長も説明会で話すべきだったのではないか。
- ・これからの会議で話し合っていくことがたくさんあるのに、だいが義務教育学校について反対もあるのに、準備委員会が発足されるのか？合併に関しては反対ではなく、むしろ賛成していると思う。

て周知してまいります。また、この説明会につきましては、昨年度の専門家会議からの提言をいただき、今年度、方針が決まったばかりで、町民の方への説明は、このたびが初めてになります。今後ご理解を得られるよう丁寧な説明に努めてまいります。

## ○義務教育学校への進め方について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
9年生の義務教育学校ありきで話が進んでいるように思えます。反対意見があっても結論はすでに決まっているように思えます。	少子化が急速に進む本町において、全町の子どもたちが平等な教育を受け、切磋琢磨できる教育環境のためには義務教育学校が必要だと考えています。皆さんのご理解を得られるよう、今後とも丁寧な説明に努めてまいります。	第一小
義務教育学校より前に、小学校合併から進めるべきではないでしょうか。1年生から6年生までを第一小学校で学ばせたいと思います。手ノ子小・添川小が第二小と合併するという話なら理解ができます。「わくわくする学校」を目指すということですが、「わくわく」とは何のことですか。	全町で少子化が進む中、複式学級の解消を図る必要があります。全町の子どもたちが平等な教育を受け、切磋琢磨できる教育環境のためには義務教育学校が必要だと考えています。子どもたちが、学校に行くことにわくわくできる、特色ある学校にしていきたいと考えています。	第一小
実際に義務教育学校の子どもの話や義務教育学校を視察するなどして、学校での感想などは聞いているのですか。	県内外の義務教育学校には、視察訪問や電話、Eメールを使った情報収集を行っています。これからも引き続き、先進地の情報を集めるとともに、その学校の児童・生徒・先生の経験や感想などを参考にしていきたいと思います。	第一小
令和8年度の義務教育学校開校までのスケジュールは、決まっていますか。	令和8年度までに義務教育学校を開校できるように計画を組んでいきます。詳細なスケジュールは、これから決めていきます。	手ノ子小
令和8年度から義務教育学校を開校すると公表する日にちは決まっているのですか。急な公表ではなく、保護者の心づもりができるようにしていただきたいです。	新聞報道では令和8年度から開校と出ています。それよりも早く新体制になることも考えられますので、決まり次第、速やかに報告いたします。	手ノ子小
今までの学校再編で話が進まなかったところに、今回の義務教育学校の説明が出たわけですが、どのように	児童生徒数の減少が顕著になっている現状があります。今までの第一小と第二・手ノ子・添川小統合校の2	添川小

<p>今までうまくいかなかったことをクリアして提案されたのですか。</p>	<p>校体制という部分的な再編では立ち行かないと判断しました。全町の子どもの数が年間30人程度となり、1学年1クラスになると教員の数が減ってしまいます。小学校と中学校の先生が一つの学校で一緒になれば、先生の数が減っても補うことができます。昨年度の専門家会議にて義務教育学校にすることを提言を受け、教育委員会で検討を行い、さらに総合教育会議にて町長から決定をいただきました。このような経過から義務教育学校の開校を目指すことについて、保護者や地域の皆さんへ説明させていただくことになりました。</p>	
<p>教育グランドデザインが令和5年度から始まり、幼小中一貫教育を経て、令和8年度から義務教育学校に移行するという考えでよいのでしょうか。</p>	<p>その通りです。学校間で教育方針を共有することにより、義務教育学校に移行したときの学校間のギャップが緩和できるものと考えています。</p>	<p>添川小</p>
<p>義務教育学校になることは決定事項なのですか。県内でもまだ2校くらいしかなく、町の教育方針が大きく変わることによって保護者としては不安です。保護者や子どもと関わりが多い先生にアンケートを取る予定はありますか。</p>	<p>昨年度の専門家会議にて義務教育学校にすることを提案を受け、町長も含めて会議を重ねて、総合教育会議にて決定をいただきましたことから、教育委員会としましては決定事項だと認識しています。これから立ち上げます準備委員会には地域の方も入ってもらい、保護者の方の心配な点を一つ一つ埋めていきたいと考えています。先生方にアンケートをとる予定は、現在のところ、ありません。</p>	<p>わくわくこども園</p>
<p>・なぜ教育委員会は子ども自身の意見を聞く機会を設けないのか。 議会だよりにて、遠藤議員の質問に“子どもの意見を吸い上げたか”とあったが、子どもの意見は聞くべきではないととらえていると</p>	<p>ご意見として承りました。現時点での学校制度や義務教育制度の在り方に関する話は、子どもたちを対象として意見を聞く内容のものではないと判断しています。どんな学校にしていきたいか、総合学習で学びた</p>	<p>お手紙</p>

<p>返答されていた。まるで子どもの意見など聞く必要がないと言われていているように感じる。そんな寄り添いの見えない町が考えた学校に通わせることに不安がある。</p> <p>・検討委員会に参加する有識者は飯豊町に住んでいるわけではないのでは？</p> <p>飯豊町の現状 メリット・デメリット 通っている生徒の声、通わせている保護者の声を吸い上げていない。</p>	<p>いこと、地域との交流などのことについては、大いに子どもたちの意見を吸い上げていきたいと考えています。また、準備委員会の構成委員については、保護者や地域の代表の方にも参加していただく考えでおりません。</p>	
<p>デメリットについて議論はされたのですか。町として議論をした結果を教えてください。</p>	<p>説明会のスライドでは、一般的に言われている義務教育学校のデメリットを示しました。さらに具体的なデメリットを洗い出す必要があります。そしてそれらをどのように一つ一つ対策していくかは、これから検討させていただきます。メリットも含めて検討の結果を示すようにいたします。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>デメリットにどう対応していくのかが見えず、準備委員会のメンバーの選出方法も分からない中で、信用していいのか不安があります。特別支援学級もどうなっていくのでしょうか。</p>	<p>デメリットに関しては、上記の回答の通りです。準備委員会の委員については、学校関係者(先生)、保護者、地域の方などの構成を考えています。児童生徒の状況を踏まえた上で、必要であれば各校舎それぞれの特別支援学級を設置します。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>第一小学校の建て替えの時から、義務教育学校化の方針で進めることはできなかったのですか。</p>	<p>第一小学校の旧校舎は耐震基準を満たしておらず、可能な限り早期に建て替えが必要でした。また、改築工事前の時点で、子どもの数がここまで急激に減っていく予測がまだ難しかった事情もありました。</p>	<p>中部地区公民館</p>
<p>中学校卒業時の「目指す子ども像」は大人が設定したものではないでしょうか。「目指す子ども像」からこぼれる子どもをフォローする体制を作</p>	<p>「目指す子ども像」は、大人側が目標として提示して、子どもが「自分が目指す姿」を自分で選んでいくことを想定しています。</p>	<p>中部地区公民館</p>

ってほしいです。		
小学校の再編は進みませんでした が、この義務教育学校の計画は実施 していくということですが、進め方 の違いは何でしょうか。	今回の説明会では、第一小校区の参 加者からは、第二小・添川小・添川小 の再編が先ではないかという意見も いただきました。しかし、今後の出生 数を見ると町全体の問題と捉え、全 町一体での学校再編が必要だと判 断しました。町の施設の現状や予算 などの状況を踏まえ、できるだけ早 く複式学級の解消をするためには、 施設分離型の義務教育学校をまず は進めるべきだと判断しました。	町民総合センター
令和8年度までに義務教育学校を開 始するという計画ですが、3年間と いうのは長いようで短いです。学校 に関わりのある団体との調整をしっ かり行ってください。	令和8年度までの開校に支障がない ように、団体との調整を進めてまい ります。	町民総合センター
様々なことが決まってからではな く、伝えられるところから情報を開 示してください。	広報や町のホームページなどで情報 を公開していきます。また、今後も進 捗状況をお知らせする説明会も開催 したいと考えています。	町民総合センター
将来的に施設一体型の義務教育学 校へ移行するとのことですが、既存 の施設にとらわれずに、子どもたち のための新たな場所の選定を行って もらいたいです。	ご意見として承りました。	中津川地区公民館
施設一体型の方が良いと思います ので、いつから施設一体型に移行す るかということも最初から議題とし て協議を進めてほしいです。	ご意見として承りました。国の補助 金制度など建設に必要な予算確保 の方法を研究し、検討を続けていき ます。	中津川地区公民館

### ○施設分離型校舎について

意見等	回 答	質問・意見があった 会場等
最初から1つの校舎とすることはで きないかのですか。	令和4年8月の豪雨災害復興のため、 予算に余裕がない現状です。ま ずは施設分離型で進めていきたい と思っています。いつから施設一体	第一小 添川児童センター 東部地区公民館

	型になるか、はっきりとしたことは言えませんが、令和15年度には1年生～9年生まで、児童・生徒数が各学年1学級になるころですので、そのときには施設一体型にできないか考えています。なお、現在の学校を1つにした場合は、中学校、小学校のどの校舎を使っても教室の数が足りない現状にあります。	
将来的に施設一体型の校舎になる場合、新しくファーストステージ(1年生～4年生)用校舎を建てるのですか。最初から一つの校舎になるのが、よいと思います。	将来的には飯豊中学校の隣にファーストステージ(1年生～4年生)用の校舎を建てたいと考えていますが、町内で1学年の児童数が30人程度になった場合、教室の数は、飯豊中学校の校舎で間に合うこととなります。現在、第一小、第二小ともに、学年に一つずつの教室しかないので、町内の小学校全児童が入れるほど教室の数がなく、複式学級を解消するため、まずは施設分離型の義務教育学校をスタートさせることとしました。	添川小
校舎は分かれるが、学校は一つという解釈でよろしいですか。	その通りです。	添川小
施設一体型の義務教育学校になるのはいつからですか。	何年後に施設一体型義務教育学校になるかを示すことは、現段階では困難です。ただ、中学校が1学年1学級になるときは、施設一体型にしたいという希望があります。	わくわくこども園 すくすくこども園
将来的に施設一体型になるのであれば無理に義務教育学校にする必要はないのではないのでしょうか。	今、複式学級となっている学校の保護者の方からは、少しでも早く複式学級を解消してもらいたい、という強い要望を受けています。少子化が進む中、全町的な問題と捉え、そのために今できることとして、施設分離型の義務教育学校を進めていくことを決めました。	わくわくこども園
中学校の校舎にみんな入ることはで	中学校の教室は、以前は12室ありま	わくわくこども園

<p>きないのですか。</p>	<p>した。しかし、昨年度完了した中学校大規模改修で、体が不自由な子どもが入学した場合に対応できるように、エレベーターを設置した関係で3室が減少し、今は9室となっています。そのため教室の数が足りないということになります。また、第一小学校と第二小学校の校舎についても1学年1教室の構造なので、町内の4学年までの児童だとしても、全員入ることができません。</p>	<p>東部地区公民館</p>
<p>小学校で6年間、中学校で3年間、子どもを通わせたいです。少子化が進んでいることが新しい学校にする理由とのことですが、町で子どもを増やすための政策が見えません。小学校の合併から小中一貫教育に急に話が変わり、地域住民の理解は得られるのでしょうか。不安がなく、反対です。</p>	<p>今の飯豊町に必要なのが、小中一貫の義務教育学校だと考えています。義務教育学校になるのが3年後を予定していますので、地域住民の方への説明や準備を含め、3年かけて進めていきます。反対の方がいらっしゃることも承知しています。今後もご理解を得られるよう丁寧な説明に努めてまいります。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>第一小学校の建設は耐震化のための事情があったかもしれませんが、学校建設を計画的に進めてもらいたかったです。手ノ子小ではクラスの男女数が偏っている学年もあります。男女一緒に勉強できる環境を整えてもらいたいです。いつ施設一体型の義務教育学校になるのですか。</p>	<p>第一小学校の改築工事前の時点で、町全体の子どもの数がここまで急激に減っていく予測がまだ難しかった事情もありました。できるだけ早く子どもたちが多様な環境で学べるようにしていきます。町の施設の状況や予算的な事情で、いつ施設一体型の義務教育学校にできるか、明確に示せませんが、校舎改修のために必要な予算確保についても知恵を絞っていきます。</p>	<p>西部地区公民館</p>
<p>子どもの数が減ってから施設一体型の校舎を建てるのは、財政的には不利だと考えます。クラスの数が多いうちの方が国などからの補助金が見込めるのではないのでしょうか。</p>	<p>国の補助制度を研究し、町部局も交えて検討していきます。</p>	<p>東部地区公民館</p>
<p>施設一体型の学校になる完成の目標年度を決めてほしいです。</p>	<p>まだ目標年度を明確に示すことはできませんが、目標年度を定めること</p>	<p>町民総合センター</p>

	ができるように、国からの補助金制度などを研究し、財源確保できるよう知恵を絞っていきます。	
第二小学校に他地区の子どもが集まることについて、学校再編検討の際に様々苦慮した経緯があるため配慮が必要です。	ご意見として承りました。	町民総合センター
新年度から立ち上げる準備委員会の構成員はどのような人を考えていますか。	学校関係者(先生)、保護者、地域の方などの構成を考えています。	町民総合センター
義務教育学校の取り組みは、人口減少を止めるために役場全体で取り組むべきものだと考えます。まちづくりの中核として検討すべきです。	ご意見として承りました。人口減少に歯止めをかけられるような学校にしていきたいと思います。	町民総合センター
義務教育学校に移行するのを令和8年度に選んだ理由はなぜですか。5・6年生から中学校の校舎に通わせる理由がわかりません。施設一体型が建つまで統合を遅らせたり、先に第二小・添川小・手ノ子小の3校で統合することはできないのですか。小中一貫の学校には賛成ですが、施設分離型は疑問です。	令和8年度の段階では1学年2学級のため、現在のどの施設でも教室の数が足りず、施設一体型で始めることはできない現状です。第二小・手ノ子小・添川小の児童数の減少による複式学級化の状況を考えた場合、複式学級を少しでも早く解消してあげたいという思いがあります。先にこの3校で合併とした場合、小学校にいる間に2回の閉校と開校を経験する児童が出てくるため、それは避けたいと考えています。5・6年生から中学校の校舎で勉強をするにあたっては、中学校の先生に勉強を教えてもらえる利点があります。	中部地区公民館
義務教育学校になった場合、仮称北校舎と仮称西校舎の2校が、対抗意識が出ないように、かつ格差が出ないようにしてもらいたいです。	両校の交流をしっかりと行い、先生方の情報共有もしながら、一体的な教育ができるようにしていきます。	町民総合センター
中学校の校舎を有効に使ってほしいです。	ご意見として承りました。	町民総合センター
第二小の校舎を使う場合、通学路や駐車場などの整備について検討が必要だと思います。特に駐車場が狭	学校行事で駐車場の確保が難しい場合、本長寺の土地をお借りすることも検討していきます。	町民総合センター

<p>いので、行事で道にはみ出したりするなど課題があると思います。本長寺の場所を借りたりしているようです。</p>		
<p>西校舎(第二小校舎)に入ることになる、第二小・手ノ子小・添川小の子どもたちは、今後どのように関わり合っていますか。</p>	<p>現在も社会科見学を合同で行ったりしています。今後も活発に学校間の交流を進めていきます。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>保育園と幼稚園が一緒になる時にも親御さんには負担を増やさないと考えていました。が、弁当の出番ばかりが増えたり、認定番号がつけられたり。気持ちのいいものではなかった。今回もこちらの意見は聞いてはもらえるけど受け付けられないのだろうな…と思ってる親も多々います。少子化が進んでるとわかっていて中学校の改修工事、第一小建て替え…なぜ??だったら学校を第一小に一本にしてはどおか??スクールバスを増やすと言っていたので可能ではないでしょうか。</p>	<p>ご意見として承りました。ご理解を得られるよう丁寧な説明と対応を心掛けてまいります。第一小学校と第二小学校の校舎についても1学年1教室の構造なので、町内の4学年までの児童だとしても、全員入ることができない現状があります。</p>	<p>やまがた e 申請</p>
<p>まず始めに将来的構想における(仮称)飯豊義務教育学校施設一体型については、今後の子どもの減少を踏まえて各学校を統合するという意味では避けて通れない道と考えています。また町全体で見る学校の運営コスト削減や、幼稚園から小学校、小学校から中学校の切替の円滑化などメリットが多く見受けられ是非実現してほしいと考えます。しかしながら(その前段階としての?)施設分離の飯豊義務教育学校は些か納得できかねます。主に1年から4年まで現在の小学校、5年以上を中学校で分ける事について。今</p>	<p>ご意見として承りました。今後の出生数を見ると町全体の問題と捉え、全町一体での学校再編が必要だと考えています。町の施設の現状や予算などの状況を踏まえ、できるだけ早く複式学級の解消をするためには、施設分離型の義務教育学校をまずは進めるべきだと判断しました。</p>	<p>やまがた e 申請</p>

<p>回説明の中で岡山市の小中学校を飯豊町に重ねておりましたが、岡山市では施設分離型ではないように見受けられます。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・義務教育学校については、今の人口減少、子どもの減少を考えれば妥当で、遅かれ早かれ必要な対応だと思う。が、その本領が発揮されるのは、同じ敷地、建物で行われるからだと思う。だからこそ3校の統合だけで今はいいのではないか。なぜ統合だけではだめなのか。</li> <li>・新たな校舎が建てられる段階で、または、子どもが減る一方だとわかっているのだから、ひとつの校舎(小学校1、中学校1)で学校生活を送られるようになるまで待つて、義務教育学校に移行されるのであれば納得できる。</li> </ul>	<p>ご意見として承りました。上記の回と同じです。</p>	<p>お手紙</p>

### ○学校での教育について

意見等	回答	質問・意見があった会場等
<p>人口減少に伴って教育の質が低下するという課題があると思えますが、人口が増えないことには解決しないものだと思います。飯豊町に帰ってきたいと思えるような教育を考えていますか。</p>	<p>少人数でも学力をつけることはできます。しかし、多人数の中でなければ、励まし合いや切磋琢磨する力がなかなかつきにくくなります。社会を生き抜いていくためには、学力だけではなく、相手のことを考えて我慢したり、相手に自分の気持ちを伝えられる社会性を身につけてほしいと考えます。飯豊町に帰ってきたいと思えるような教育については、町の良さを知ってもらうことを大切にしていきたいと思えます。現在、各校にコミュニティ・スクールがあり、地域コーディネーターの先生を配置</p>	<p>わくわくこども園</p>

	<p>して、学校と地域とを結び付けていただいています。例えば、ゆり園での活動やほとけ山に登って散居集落を見る体験などを通じて、飯豊町の良さを子どもたちに知ってもらい、飯豊町に帰ってきたいと思えるようなものを残していきたいと考えます。</p>	
<p>飯豊町の教育レベルは、ほかの市町村と比べてどのくらいですか。差があるとすれば、義務教育学校になって、その差を解消することができますか。</p>	<p>全国学力調査の飯豊町の学校の結果を持っていますが、それは全国平均との平均とだけ比べることができません。他市町村の個別のデータは持っていませんので、比較することはできません。</p>	<p>添川児童センター</p>
<p>5～7年生で区切るのはなぜですか。</p>	<p>「中1ギャップ」の解消を図る狙いがあります。また、5年生から英語の教科が始まることや算数が難しくなっていくことから、中学校の先生が5・6年生に専門の授業をすることができるようになります。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>ファーストステージ等の学年の区切りは、義務教育学校が始まってから、途中での見直すことはありますか。</p>	<p>まずは、現在計画しているステージの区切りで実施したいと考えています。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>県教育委員会からアドバイスや支援などはありますか。</p>	<p>令和8年度までに飯豊町では義務教育学校をスタートさせたいということ伝えてあります。新しい学校ができますと、学校の負担を考え、加配ということで、先生の数を定数より増やして配置していただける支援があります。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>先生の加配は、継続的に行われるのですか。</p>	<p>継続されません。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>各校舎にそれぞれ特別支援学級が設置されるのですか。</p>	<p>児童生徒の状況を踏まえ上で、必要であれば各校舎それぞれの特別支援学級を設置します。また、一つの学校になれば、多くの教員の目でそれぞれの子どもを見守ることができ</p>	<p>東部地区公民館</p>

	ます。	
西校舎と北校舎を選択して通うことができるのでしょうか。	現在は住所で入学する学校が定められています。通学方法をどうするのかの問題が出てきますので、現在の校区で通う校舎を定めたいと考えています。	東部地区公民館
義務教育学校の校名には「中学校」という名称は入らないのですか。また9年間のステージの区切りは町で自由に決めることができるのですか。	「中学校」の名称は入りません。9年間のステージの区切りは町で自由に決めることができます。	西部地区公民館
1～9年生の義務教育学校にあっては、高校受験の際の成績評価はどの段階でなされるのですか。	中学校課程である7～9年生です。	西部地区公民館
県内で他にも義務教育学校があるとのことですが、そちらの形態はどうなっていますか。	県内の他の3校とも施設一体型であり新たに校舎を建設しています。	中津川地区公民館

### ○児童・生徒の学校生活について

意見等	回答	質問・意見があった会場等
素行の悪い中学生がいた場合、小さい子へ悪影響になるのではないかと、心配されます。	子どもたちの様子に、十分に目を配って対応していきます。	第一小
4年生がファーストステージ(1～4年生)の学校の最年長者になるというのは、心配です。	他市町村の義務教育学校では、4年生が学校のリーダーとして活躍している事例を確認していますが、先生方や地域の方々と協力して対応していきたいと考えています。	添川小
中1ギャップの話が出ていますが、昔からあることではないでしょうか。セカンドステージの5・6・7年生の区切りに違和感があります。7年生から部活動が始まります。部活動に関して、サードステージとのギャップがあり、しっくりこないです。「中1ギャップ」にこだわりすぎているのではないのでしょうか。	今の学校制度ができた戦後当時の中学1年生の体格は、今の5年生の体格と同程度となっています。5年生のうちから中学校に慣れるための準備期間として、5・6・7年生までをセカンドステージと設定したものです。8・9年生については、高校進学に向けた準備期間と考えています。5・6・7年生の様々なギャップを解	第一小 手ノ子小

	消するための検討を重ねていきます。	
小学生と一緒に校舎で、中学生が集中して勉強できる環境になるのでしょうか。小さい子がうるさくして勉強の邪魔にならないか心配です。	他の小中一貫の学校では、小さい子がうるさくして中学生の勉強の邪魔になったという事例は聞いたことはありませんが、学年ごと教室の階を分けるなどして、対応していきます。中学生の定期テスト前の期間を、小学生でも学習集中期間にするなどして勉強に集中する期間を全校児童・生徒で合わせることも考えられます。	すくすくこども園
5年生から中学校の校舎を使うことになるが、階段など体格差で学校施設が使えない・使いづらいという場合はどうしますか。	校舎の改修工事が必要だと認識しています。どんな工事が必要か、今後、調査していきます。	すくすくこども園
5～9年生は、プール授業をするのですか。	水泳の授業の実施は、学校の教育課程により決定します。5・6年生は水泳の授業を行われるものと思われま	添川児童センター
4年生で児童委員会を務めることはできるのですか。	他市町村の義務教育学校では、4年生が学校のリーダーとして活躍している事例を確認していますが、先生方と協力して対応していきたいと考えています。	添川児童センター
令和8年度時点の5・6年生は、4年生時点でリーダーシップを発揮する機会を失われることになりませんか。	令和7年度の4・5年生には新しい学校を迎える準備をすることでリーダーシップを発揮してもらえればと考えています。学校の先生も交えて検討していきます。	中部地区公民館
令和8年度に5・6年生になる児童は最上級生としてできること・やらなければならないことを経験できないため、ステップアップの機会を失わないようにしてほしいです。6年生になったら、自分がしてもらってうれしかったことを1・2年生の子にしてあげるように教育していますが、それ	子どものステップアップの機会を提示できるようにしていきます。令和8年度に5・6年生になる児童に対して、リーダーシップをどのように育てるかを検討してまいります。	中部地区公民館

<p>ができなくなると思います。大人になってから飯豊町に戻ってきたくなる教育をしていただきたいです。</p>		
<p>児童会はどうなりますか。ファーストステージ(1～4年生校舎)では4年生が児童会長になるということですか。</p>	<p>ファーストステージ(1～4年生校舎)では4年生が児童会のリーダーになることを想定しています。中学校校舎に移行した5・6年生にも活躍できる役割を与えたいと考えています。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>共同の活動、勉強の機会を設けて交流を作ると説明を受けましたがそれは現在の状況でも出来る範囲の事ではないでしょうか？真に子ども達に共有してほしい、感じてほしい事は企画したイベントなどではなく、何気ない日常であると考えます。また説明の一つに中1ギャップ解消とありましたが、環境の変化を小中で解消しても次は中高、高大、または就職して社会人、とギャップだらけな訳です。安易にギャップの解消と謳うのは今後避けた方がよろしいかと感じます。</p>	<p>ご意見として承りました。日常の学校生活の中での経験が子どもの成長にとって大切だというご指摘と理解しました。複式学級で少人数の学校生活を送る子どもたちに切磋琢磨できる教育環境をいち早くつくる必要があると考えています。</p>	<p>やまがた e 申請</p>
<p>いずれ統合型の施設を作るなら、その時から義務教育学校をスタートしたらいいのでは？という思いが前提にあります。大きすぎる変化は子どもたちにも働く先生方にも負担や不安が大きいのでは？と思うからです。 今の少人数学級、複式学級をどうにかせねばということであれば、まずは添川手ノ子第二の統合を第一ステップとし、その後統合型施設ができてから義務教育学校にするという第二ステップ…というのは駄目なのでしょうか。</p>	<p>今後の出生数を見ると町全体の問題と捉え、全町一体での学校再編が必要だと判断しました。町の施設の現状や予算などの状況を踏まえ、できるだけ早く複式学級の解消をするためには、施設分離型の義務教育学校をまずは進めるべきだと考えました。施設分離型のデメリットを解消するための検討も進めてまいります。</p>	<p>やまがた e 申請</p>
<p>今全国にある義務教育学校、県内にある義務教育学校の中で「分離型施</p>	<p>令和4年度における全国での施設分離型の義務教育学校の数は 9 校と</p>	<p>やまがた e 申請</p>

<p>設」(校舎同士が飯豊くらい離れている状態)で学んでいる学校は何校あるのか知りたいです。もう少し施設同士が近ければいいのですが、いかんせん離れているので、分離型でスタートした場合、同じ組織として機能していくのか気がかりです。</p>	<p>認識しています。先生の移動方法、校舎間の情報共有の仕方など、先進校の経験を学び、あらゆる手法を用いて画期的なスタートをきれるよう研究を続けてまいります。</p>	
<p>今の中学校に小5が生活して危険はないのか。階段や窓など改修する必要が出てきたら、結局はお金が必要になると思うが考えているのか。もし工事が必要になった場合、生徒に迷惑がかからないか。</p>	<p>安全対策も含め、校舎にどんな改修が必要になるか、しっかり調査していきます。</p>	<p>お手紙</p>
<p>小学校を2つ残すなら、今まで通り6年学級にするべき。 6年生で得られる経験(最上級生としての自覚と責任など)が失われてしまうのも、今後の成長過程として不安が残るだけ。</p>	<p>ご意見として承りました。6年生にかぎらず、どの学年でも自覚と責任を担う役割と機会を設定し、子どもの成長を促すことができるよう、先生を交えて検討していきます。</p>	<p>お手紙</p>

### ○小5ギャップについて

意見等	回答	質問・意見があった会場等
<p>中学校の校舎に移動することになる5年生にギャップが生じるのではないのでしょうか。</p>	<p>中学生になると長くなる授業時間や部活動、自転車通学など、乗り越えなければならない壁がでてきます。その壁を少しでもなくすために「5・6・7年生」というくくりを考えています。例えば英語の学習が、中学校の先生から早めに教えてもらえるメリットがあります。新しい学校と今の体制との「小5ギャップ」については、4・5年生の先生方との連携が重要だと考えています。校舎が変わることでのストレスは出てくると思いますので、注意深く見守り、対応していきます。</p>	<p>第一小 第二小 手ノ子小 すくすくこども園</p>

<p>5年生になってから中学校校舎に行くことになっていますが、そこで新しい体制になった時の子どもたちのケアは大丈夫なのでしょうか。</p>	<p>令和5年度から学校間による児童・生徒の交流の機会を設け、中学校校舎に行くことへの不安を少しでも解消したいと考えています。</p>	<p>手ノ子小</p>
<p>5・6年生がリーダーシップを養う経験を積みなくなるのではないのでしょうか。</p>	<p>ファーストステージ(1～4年生校舎)では、3・4年生が校内のリーダーシップを発揮することになります。セカンドステージにおいては、5・6年生は中学校校舎で生徒会の骨子作りに参加して経験を積み、5～7年生が生徒会活動の中核を担ってもらうことを考えています。8・9年生は高校受験や将来の職業に向けた勉強に専念してもらいたいと考えています。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>予算の関係で新しい建物が建てられないのも理解できる。しかし、小学校は2つ残すのに、中1ギャップを解消するためだけに、小5から中学校で一緒に生活するのは反対。 中1ギャップは少なくなるかもしれないが、新たに5年生ギャップが生まれるのでは？ また、思春期(恋愛・反抗期など)の複雑な中学生との生活は不安だらけ。</p>	<p>ご意見として承りました。「小5ギャップ」「中1ギャップ」を問わず、環境の変化による、学校での子どものストレスについては、注意深く見守り、対応していきます。なお、5年生から中学校に移動することで、英語や理科などを中学校の先生から専門性を生かした授業をしてもらえるなど、一部教科担任制が可能になります。</p>	<p>お手紙</p>

### ○先生の負担について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
<p>中学校の先生が小学生も教えることになると、中学校の先生の負担になるのではないのですか。</p>	<p>小学生を教えることで業務は増えるかもしれませんが、子どもとの触れ合いが増えるメリットがあります。また、小学校の先生が中学生を教えることも考えられます。先生方みんな飯豊の子どもを育てていただきたいと考えています。</p>	<p>手ノ子小 わくわくこども園 すくすくこども園</p>

義務教育学校で中学校の先生が、小学校の児童を教えることは、教員免許上、問題はないのですか。	小学校・中学校両方の教員免許を持っている先生は多くいらっしゃいます。また、中学校の教員で小学校の教員免許がない場合でも、臨時免許を取得することで小学校の授業を教えることができます。	添川小
義務教育学校にすることで学校がスリム化され、その結果教員の数が別々の学校だった時よりも少なくなるとのことでしたが、多くの先生方の目で子どもを見守ることができるように、どのような手を使ってでも教員数を確保してほしいです。	義務教育学校に移行してしばらくの間は県から教員の配置について配慮していただける仕組みがあります。その仕組みを利用して、県教育委員会とも調整を行いながら期待に沿えるように、教員確保に向けて努力していきます。	中津川地区公民館
置賜管内の先生方は、義務教育学校での教員経験がないはず。開校したあとに異動された先生は大丈夫なのか。	ご意見として承りました。異動で越しになった先生方にも町の目指す教育について説明させていただき、ご理解の上で、飯豊の子どもたちを育てていただきたいと思えます。	お手紙

### ○制服・運動着等について

意見等	回答	質問・意見があった会場等
制服と運動着はどうなるのですか。制服や運動着が新しくなれば、保護者の負担が増えることにならないのですか。	子どもの成長で5～9年生まで同じ制服を着られるのかという課題があります。できるだけ保護者の負担が少ない方法を検討していきます。運動着については、一つの学校ですのと同じ運動着になると思いますが、今着ている運動着のままでもよいという移行期間を設け、保護者の方の負担が少なくなるようにしたいと考えています。制服及び運動着のリユースの仕組みも含めて検討していきます。	第一小 第二小 手ノ子小 わくわくこども園 すくすくこども園 添川児童センター
制服・運動着の買い替えの費用を町で負担してもらいたいです。	町で制服や運動着などの費用負担はできませんのでご理解ください。	手ノ子小
ランドセルは4年生までしか使えないのですか。	何年生までランドセルを使用するかは、今後の準備委員会で検討させて	手ノ子小

いただきます。

## ○学校行事について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
<p>運動会等の行事はみんなで行うことになるのですか。</p>	<p>学校行事については、これから様々なことを準備委員会で検討していきますが、運動会のような大きな行事はみんなで行い、小さい行事についてはそれぞれの学校で行うことも考えられます。1～9年生までの交流を図れる行事ができればよいと考えています。</p>	<p>第二小 すくすくこども園</p>
<p>運動会などのイベントは、義務教育学校全体ですとのことですが、その練習はどうやってやるのですか。</p>	<p>全体で行う運動会の練習などをどうするか、例えばスクールバスを使って飯豊中学校グラウンドに集まって練習することもあれば、中学生が北校舎(第一小)又は西校舎(第二小)に出向くこともあると思います。交流の仕組みを学校の先生に検討していただくことになります。</p>	<p>添川児童センター</p>
<p>孫がいますが、「自分が6年生の時には小学校の卒業式がない」と悲しんでいました。卒業式等の行事は行ってほしいです。</p>	<p>ステージごとに修了式や、2分の1成人式、立志式などの節目の行事を行っていきたいと考えています。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>東部地区では小学校と地域住民との合同運動会を行っていますが、それはどうなりますか。</p>	<p>各地域の特色を活かす方向で、これからの検討委員会で学校行事などを協議していくことになります。ただし、地域と密着した活動はそのまま進めていきたいと考えています。</p>	<p>東部地区公民館</p>
<p>・小学校の卒業式がなくなるのは嫌。2分の1成人式や立志式が代わりになるとは思えない。 ・運動会や学習発表会、水泳大会などの行事はどうなるのか。</p>	<p>ご意見として承りました。子どもたちの節目となる行事や運動会などの学校行事について、準備委員会の中でしっかり検討してまいります。</p>	<p>お手紙</p>

## ○登下校について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
1～4年生と5年生になってからのそれぞれの通学方法はどうなりますか。	手ノ子小学区と添川小学区の1～4年生はスクールバスでの通学を考えています。具体的な通学の方法については、これからの準備委員会で検討していくこととなります。徒歩での登校になると思われる第一小学区及び第二小学区の児童は、通学班長が4年生以下になることが考えられますので、安全対策を検討しなければならないと考えています。	第二小 手ノ子小 添川小 添川児童センター
中学生にあたる7～9年生は自転車で、小学生にあたる5・6年生はバス通学になるのですか。	具体的な通学の方法については、これからの準備委員会で検討していくこととなります。	添川小
冬期間、松原地区の中学生は、徒歩で通学していますが、5・6年生も徒歩で現在の中学校に通うことになるのですか。5・6年生がバス通学になるのなら、中学生も乗せてもらいたいです。	具体的な通学の方法については、これからの準備委員会で検討していくこととなります。地域の実情に合わせて、検討が必要になると考えています。	添川小
高学年がいない登校班はどうなるのか、心配です。	子どもの安全を重視し、通学方法を準備委員会で検討していきます。	すくすくこども園
<p>・義務教育学校の設立だけで、開校してからのことを考えているか？初等部は1～4年生になるわけだが、徒歩での通学になるのか。(二小は徒歩での登校と聞いた)</p> <p>今の子どもは昔に比べて体格がいいと話されていたが、そういう問題ではない。小さい子は小さいし、そもそも4年生が登校班長となると不安しかない。4年生が不在の場合、3年生が班長になることもある。</p>	ご意見として承りました。子どもの安全を重視し、通学方法を準備委員会で検討していきます。	お手紙
・登下校の件で、地域の人がサポートにまわると言っていたが、だれが	ご意見として承りました。登下校も含み、地域における子どもたちの安	お手紙

<p>その役割を担うのか。</p> <p>交通安全週間だけでなく、保護者は毎日の登下校が心配。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サポートに関して、今のご時世、まだまだ祖父母世代で働いている人も多い。もしボランティアを募ったところで、サポートをしている人の負担は考えているのか。</li> <li>・全国で登下校の事故が毎日のように起きている。</li> </ul> <p>教育委員会が動かずに、各小学校単位でボランティアを募集するのか。二小に関しては、二小区域以外はスクールバスと聞いている。二小区域の家庭だけ負担が大きくなるのではないかと心配。</p> <p>もし重大な事故が起こったら、その人が責任を取るようなことにならないか。</p>	<p>全・安心には、保護者の皆さんや地域の皆さんの見守りなどのご協力は不可欠と考えております。どうか今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。</p>
--	--

○部活動について		
意見等	回 答	質問・意見があった会場等
<p>5年生から中学校舎に通うということですが、部活動はどうなりますか。</p>	<p>部活動は中学校の教育課程のため、7年生からの参加となります。ただ、同じ校舎ということで、5・6年生は見学や体験入部などで部活動にかかわることができると考えています。</p>	<p>第二小 添川小 すくすくこども園 添川児童センター 町民総合センター</p>
<p>中学校での土曜・日曜日の部活動がなくなると聞いていますが、中体連のような大会はどうなるのですか。部活動の地域移行なども含めて、部活動はどうなっていくのか、教えてください。</p>	<p>先生の働き方改革を受けて、休日の部活動については、地域の方が指導していくという方向で、国・県から方針が示されています。しかし、まだ具体的なところは決まっていないのが実情です。土曜・日曜日の中体連の大会の日については、学校日扱いになりますので、先生が引率することは、これからも続くと思われま</p>	<p>第二小 添川小</p>

た、地域の指導者の方が、中体連に生徒を引率することもあると思います。部活動の地域移行については、指導者を確保する必要がありますし、地域のクラブチームとの関りも含め、検討しなければならないと考えています。

## ○地域との関わりについて

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
地域行事との関りはどうなりますか。	現在、各校にコミュニティ・スクールがあり、地域コーディネーターの先生を配置して、学校と地域とを結び付けていただいています。自分たちの学校に同学年の他校の児童に来てもらって、自分たちのがんばっている活動を教え合う合同活動を検討しています。	添川小
特色ある学校づくりの説明で「地域とのつながりを強化する」とありましたが、地域とはどの範囲を指すのですか。	今までどおり、各小学校の地域との交流を大切にしたいと考えています。それぞれの地区の方が学校に来てもらうことや、学校から地域に向くこともあると思います。ご質問の「地域の範囲」は学校活動の中身によって変わるものと考えます。	添川児童センター
子ども会活動や地域との交流は今後どうなるのでしょうか。	子ども会はそのまま地域に残ると思います。地域との交流については、各学校の特色を残しながら、それを生かす方向で進めていきたいと考えています。ファーストステージ(1～4年生)の北校舎・西校舎それぞれの子どもたちが地域との交流を持つことも考えられます。施設分離型の方が、校舎ごとに地域との関りを持ちやすいというメリットもあります。地域の方からのご意見も頂きながら進めてまいります。	中津川地区公民館

<p>学校と地域との交流を続けるためには、地域の側からも学校に働きかけていかなければならないと考えます。</p>	<p>ご意見のことを学校の側でも求めていますので、ぜひ地域からも積極的に学校との関わりを持っていただきたいです。学校と地域とをつなげるコミュニティ・スクールの先生が小中各校にいらっしゃいますが、その方々を地域と学校の架け橋に、連携した教育を進めていきたいと思えます。</p>	<p>中津川地区公民館</p>
--	---	-----------------

### ○特色ある学校づくりについて

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
<p>手ノ子小は、スキーが上手な学校だというような、それぞれの小学校に特色があると思いますが、それを新しい学校では、どのように引き継いでいくのですか。</p>	<p>第二小の念仏踊りや添川小の学校田など、それぞれの小学校の特色を大事にしていきたいと考えています。自分たちの学校に同学年の他校の児童に来てもらって、自分たちのがんばっている活動を教え合う合同活動を検討しています。</p>	<p>手ノ子小</p>
<p>特色のある学校づくりとして「大したもんだプロジェクト」「英語検定等の補助」「ICT教育」が挙げられていますが、トップランナーを作るためのものに思えます。取りこぼされる児童・生徒がないようにすることも特色に加えてはどうでしょうか。</p>	<p>必ずしもトップランナーのためだけの教育ではありません。例えば英語の教育では、教員・英語コーディネーター・ALTの3人で教育を行っており、英語が苦手な子をフォローして進めています。義務教育学校により教員の数を確保することで、子どもがつまづいているところを共有し、学習進度に応じたきめ細やかな支援が可能になると考えています。令和5年度からの教育グランドデザインに基づき、町内の子どもたちに対して共通の目標をもって教育していきます。</p>	<p>添川小</p>
<p>教科だけではなく、社会に出て価値ある人間になるための学びも必要だと思います。そのための地域とのつながりの取り組みは、どのようなこ</p>	<p>小中一貫校になることで、1～6年生は、7～9年生の姿を見ることで将来へのあこがれを感じ、7～9年生は低学年から見られているという意</p>	<p>すくすくこども園</p>

<p>とを考えていますか。</p>	<p>識から年長者の自覚を持つことが期待されます。地域とのつながりについては、各学校には、コミュニティ・スクールがあり、地域コーディネーターの先生が、地域と学校とを結び付けてくださっています。4月から専門職大学が開校しますが、その大学の先生から子どもたちとも交流したいとおっしゃっていただいています。準備委員会でどんなことができるか、検討してもらいたいと考えています。</p>	
<p>中学生に将来も飯豊町に住みたいかを尋ねると多くは、「住み続けたい」と答えてくれますが、実際は進学や就職で町外へ出ていく実情があります。飯豊町の魅力や郷土愛を教えるのも大切ですが、外に出ていろいろなことを経験して、飯豊町を見直す学びも必要だと思います。</p>	<p>ご意見として承りました。参考にさせていただきます。</p>	<p>西部地区公民館</p>
<p>郷土愛を涵養し、人口を増やすことが必要だと思います。ICT技術を学び、飯豊町の魅力を発信できる子どもを育てることも大切だと思います。</p>	<p>ご意見として承りました。これからも子どもたちの郷土愛の涵養とICT学習の充実を図っていきます。</p>	<p>西部地区公民館</p>
<p>ICTを活用して東京の名門校と提携して授業を実施するなど、特色と魅力ある学校づくりをしてもらいたいです。</p>	<p>ご意見として承りました。参考にいただき、魅力ある学校づくりを進めてまいります。</p>	<p>西部地区公民館</p>

## OPTA組織について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
<p>PTA組織はどうなりますか。</p>	<p>校舎が分かれています。一つの学校ですので、PTA組織も一つになると考えています。</p>	<p>飯豊中 第一小 手ノ子小 西部地区公民館</p>

### ○空き校舎の利活用について

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
空き校舎は、地域の負担にならないように利活用を考えてもらいたいです。	地域の負担にならないように、地域の方々の意見もいただきながら、検討していきます。	西部地区公民館
手ノ子小・添川小の校舎は今後どうなりますか。	遊休施設の利活用については、3年間の準備委員会でも協議いただき、また地域の方々の意見もいただきながら、検討していきます。	すくすくこども園

### ○義務教育学校についての意見

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
手ノ子小では、次年度の新入生が2名です。そのため1年生と4年生の複式学級となってしまいます。チームでのスポーツの対抗戦もできない現状を考えると、義務教育学校に賛成です。手ノ子小学校から中学校に上がって環境が変わり、中一ギャップになる子どもが多いです。手ノ子幼稚園が休園となり、すくすくこども園で大勢の子と友達になる機会が増え、このまま小学校に上がれるとありがたいと思っています。卒業式や制服など様々な問題はありますが、できるだけ早く調整して1年でも早い実現をお願いしたいです。義務教育学校への移行を知らない保護者はいると思いますので、資料を郵送で送るなどして、周知してください。	ご意見として承りました。保護者の方への周知方法につきまして検討してまいります。	すくすくこども園
制服のことや部活は何年生から始めるのか等、今後決められていくのだと思います。令和8年度までの今後3年間で検討されるのだと思いますが、その間、小学校間合同で学習を	できるだけ早く義務教育学校開校を進めることが望ましいわけですが、開校までには十分な準備が必要になります。	飯豊中

行うという、この構想は良いと思います。		
勉強ができる環境が整うのはいいことですが、子どもたちが他県の大学に進学して、そのまま飯豊町に帰ってこない現状があります。	飯豊町が好きで、戻ってきてずっと住みたいと思うような教育をしています。そのためには、小学校4校の地域の良いことを継承していく特色ある学校づくりを推進して、町の魅力を子どもたちに伝えていきます。	町民総合センター
10年前にこの計画を出して、始めてもらいたかったです。令和8年度からと言わず、もっと早く進めてもらいたいです。	令和8年度より遅れることがないようしっかり準備を進めてまいります。	西部地区公民館
中津川地区は一度地域の学校の閉校を経験しており、学校の動きについては非常に敏感な地区です。中津川の小中学校では、運動会などのイベントを始めとして、中学生のお兄さんお姉さんが小さい子の面倒をよく見ていたことを覚えています。このたびの義務教育学校化で町の教育が素晴らしいものになることを期待しています。	期待に応えられるよう取り組んでまいります。	中津川地区公民館
複式学級の解消は早期にするべきだと思う。 小学校の合併には賛成。	期待に応えられるよう取り組んでまいります。	お手紙

### ○その他の意見等

意見等	回 答	質問・意見があった会場等
義務教育学校から町外の小学校または中学校に転校することになっても大丈夫ですか。	教育課程は、6年生までは小学校課程、7・8・9年生は中学校課程で同じですので、転校しても問題ありません。	町民総合センター
幼・小・中の連携を進めていくということですが、わくわくこども園の中で、乳児部と幼児部の施設が分かれていますので、今後一つにすることは検討されていますか。	現状の園児数では、ひとつの施設にするのは難しい状況です。しかし、乳児部の建物の老朽化の問題があり、検討が必要です。	町民総合センター

<p>乳児を預かる旧さゆり保育園はまだ使用されているのですか。</p>	<p>旧さゆり保育園をわくわくこども園乳児部として使用しています。上記の回答のとおり老朽化が課題となっています。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>子どもの数の減少が続きますが、減りすぎた場合、近隣市町の学校に行かなければならないのですか。</p>	<p>隣接市町とお金を出し合っ学校を建設するとなった場合、町立ではなく組合立という形になります。通学が遠くなるなどの問題が出てきます。</p>	<p>町民総合センター</p>
<p>わくわくこども園とすくすくこども園の園児数において、子どもの数のバランスはどうなっていますか。</p>	<p>わくわくこども園とすくすくこども園のどちらに入るかは、選択することができますが、現在はわくわくこども園には第一小学区の子どもが、すくすくこども園にはそれ以外の学区の子どもが主として通っているようです。園児数については、ほぼ同数です。両こども園ともに町立のため、学校側との情報や教育方針の共有が可能となっています。令和5年度からは教育グランドデザインを幼・小・中の先生方が共有し、一貫した教育方針で対応していきます。</p>	<p>東部地区公民館</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの見つめている方向性が定まらない中で、令和5年度から交流を求められる子どもたちはとまどいがあるはず。</li> <li>・決まっていないのに、先日のスキー大会で「義務教育学校で一緒になるみなさん」と呼びかけたことで、不安を感じている生徒がいる。つい先日説明されたばかりの保護者は、ただただ不信感が増した。</li> </ul>	<p>ご意見として承りました。保護者や地域の皆さんの理解を得られるよう丁寧な説明に努めてまいります。</p>	<p>お手紙</p>